

材料表

路線名	名称	規格	単位	当初数量	変更数量	備 考
安茶工業団地(1工区)	HPPE(EF受口付片受直管) L=5.00m	φ 150	本	15		
配水管布設工	HPPE(直管) L=5.00m	φ 150	本	2		
	〃	φ 50	本	1		
	EFSベンド(両受)	φ 150 H=450	個	1		
	EFチーズ(片受)	φ 150 × φ 75	個	1		
	EF片受レデューサ	φ 75 × φ 50	個	1		
	EFソケット	φ 50	個	1		
	メカ型曲管(ポリ管用)	φ 50 × 45°	個	1		
	異種管用メカ型曲管(P × V)	φ 50 × 45°	個	1		
	メカ型栓(ポリ管用)	φ 150	個	1		※材料支給
	明示シート	W=150S	m	84.8		70.0+10.7+3.2+0.9
仕切弁設置工 φ 150	不断水T字管ソフトシール仕切弁付(鑄鉄管用)	φ 200 × φ 150	基	1		
	メカ型フランジ短管(ポリ管用)	φ 150	個	1		
	フランジ継手材	φ 150	組	1		
	一体型ソフトシール仕切弁(ポリ管用)	φ 150	基	1		
	仕切弁室	H=1200	組	1		φ 150用
	仕切弁室	H=800	組	1		φ 150用
仕切弁設置工 φ 50	青銅製仕切弁	φ 50	基	1		
	おねじ付ソケット(ポリ管用) インコア付	φ 50	個	2		
	仕切弁室	H=800	組	1		φ 50用
空気弁設置工 φ 25	小型空気弁(コック付)	φ 25	個	1		
	空気弁ボックス	φ 350 H=800	個	1		
	サドル付分水栓(ポリ管用)	φ 150 × φ 25	個	1		
	GPナット	φ 25	個	1		
	GPソケット	φ 25	個	1		
	砲金ソケット	φ 32 × φ 25	個	1		
	〃	φ 25	個	1		
	砲金長ニップル	φ 25 L=200	個	1		

労務費

路線名	名称	規格	単位	当初数量	変更数量	備 考
安茶工業団地(1工区)	ポリエチレン管布設工	φ 150	m	80.7		70.0+10.7
配水管布設工	〃	φ 50	m	3.2		
	ポリエチレン管継手工(融着接合)	φ 150 1口継手	口	16		
	〃	φ 75 1口継手	口	1		
	ポリエチレン管継手工(融着接合)	φ 150 2口継手	箇所	1		
	〃	φ 50 2口継手	箇所	1		
	ポリエチレン管切断工	φ 150	口	4		
	〃	φ 50	口	3		
	メカニカル継手工(ポリ管用)	φ 150	口	1		メカ型栓部
	〃	φ 50	口	3		
	メカニカル継手工(塩ビ管用)	φ 50	口	1		
	管明示シート		m	84.8		70.0+10.7+3.2+0.9
	通水試験工	給水車不要	日	0.04		84.8m/2,000日=0.04日
仕切弁設置工 φ 150	不断水T字管設置工(施工手間)	φ 200 × φ 150	基	1		
	フランジ継手工	φ 150	口	1		
	仕切弁設置工	φ 150	基	1		
	メカニカル継手工(ポリ管用)	φ 150	口	3		
	弁室設置工	H=1200	組	1		φ 150
	〃	H=800	組	1		φ 150
	鉄蓋設置		枚	2		
仕切弁設置工 φ 50	仕切弁設置工	φ 50	基	1		
	鋼管小口径管ねじ込み接合	φ 50	口	2		
	ポリエチレン管継手工	φ 50	口	2		
	弁室設置工	H=800	組	1		φ 50
	鉄蓋設置		枚	1		
空気弁設置工 φ 25	空気弁設置工	φ 25	基	1		
	サドル分水栓設置工(ポリ管用)	φ 150 × φ 25	個	1		
	鋼管小口径管ねじ込み接合	φ 32	口	1		
	〃	φ 25	口	4		
	弁室設置工	H=800	組	1		
	鉄蓋設置		個	1		

土工数量表

名 称	規 格	細 目	数	量	設計数量
安茶工業団地(1工区)					
配水管布設工					
	H=1200	断面①	0.60 m × 1.430 m × 7.5 m =	6.44	
	H=800	断面②	0.60 m × 1.040 m × 2.8 m =	1.75	
	H=800	断面③	0.60 m × 0.580 m × 53.3 m =	18.55	
	H=1100	断面④	0.60 m × 0.880 m × 10 m =	5.28	
	H=1100	断面⑤	0.60 m × 1.380 m × 9.5 m =	7.87	
	H=800	断面⑥	0.60 m × 0.923 m × 3.2 m =	1.77	
	合計			41.65 m3	40
	機械埋戻し工	シラス	断面①	0.60 m × 0.380 m × 7.5 m =	1.71
			断面②	0.60 m × 0.380 m × 2.8 m =	0.64
			断面③	0.60 m × 0.330 m × 53.3 m =	10.55
			断面④	0.60 m × 0.100 m × 10 m =	0.60
			断面⑤	0.60 m × 0.100 m × 9.5 m =	0.57
			断面⑥	0.60 m × 0.263 m × 3.2 m =	0.50
	合計			14.58 m3	10
	機械埋戻し工	発生土	断面①	0.60 m × 0.650 m × 7.5 m =	2.93
			断面②	0.60 m × 0.560 m × 2.8 m =	0.94
			断面③	0.60 m × 0.250 m × 53.3 m =	8.00
			断面④	0.60 m × 0.780 m × 10 m =	4.68
			断面⑤	0.60 m × 1.280 m × 9.5 m =	7.30
			断面⑥	0.60 m × 0.560 m × 3.2 m =	1.08
	合計			24.91 m3	20
	残土処理工	(現場埋戻し使用の為、計上なし)	41.65-(24.91/0.9)	= 13.97 m3	
	下層路盤工(断面①)	t=15cm	シラス	0.60 m × 7.5 m =	4.50 m2
	下層路盤工(断面①)	t=15cm	RC-40	0.60 m × 7.5 m =	4.50 m2
	路盤工(断面②、⑥)	t=11cm	RC-30	0.60 m × 6.0 m =	3.60 m2
	上層路盤工(断面①)	t=12cm	M-30	0.60 m × 7.5 m =	4.50 m2
	仮As舗装工(車道)	t=3cm	粗粒	0.60 m × 7.5 m =	4.50 m2
	仮As舗装工(歩道)	t=3cm	粗粒	0.60 m × 6.0 m =	3.60 m2
	本復旧As舗装工 車道(機械施工)	表層(t=5cm)	密粒	1.40 m × 7.5 m =	10.50 m2
	本復旧As舗装工 歩道(人力施工)	t=4cm	密粒	0.80 m × 6.0 m =	4.80 m2
	As舗装版切断工	t=5cm		7.5 m × 4 条 =	30.00 m
		t=4cm		6.0 m × 4 条 =	24.00 m
	As舗装版破碎工	t=5cm		1.40 m × 7.5 m =	10.50 m2
		t=4cm		0.80 m × 6.0 m =	4.80 m2
	仮As舗装版破碎工	t=3cm		0.60 m × 13.5 m =	8.10 m2
	As舗装殻運搬・処分工			= 0.96 m3	1

φ 150 HPPE 配水管 切管表

路線名：安茶工業団地（1工区）

番 号	管 種	管 径	① 定尺長	切管長 (m)					残管(m) ①－②		切断工 (口)	備 考	
				乙 切 管									計
				甲-1	乙-1	乙-2	乙-3	乙-4					
1	HPPE	150	5.000	2.500	1.300				3.800	1.200		2	
				乙 切 管					計				
				乙-1	乙-2	乙-3	乙-4	乙-5					
1	HPPE	150	5.000	3.900					3.900	1.100		1	
2	HPPE	150	5.000	3.000					3.000	2.000		1	
		計	15.000	9.400	1.300				10.700	4.300		4	

15.000

9.400

1.300

10.700

4.300

4

のみ入力

管種	1
	HPPE

管径＝	150
-----	-----

有効長	5.000
-----	-------

φ50 HPPE 配水管 切管表

路線名：安茶工業団地（1工区）

番 号	管 種	管 径	① 定尺長	切管長 (m)					計	残管(m) ①－②		切断工 (口)	備 考
				乙 切 管									
				甲-1	乙-1	乙-2	乙-3	乙-4					
				乙 切 管					計				
				乙-1	乙-2	乙-3	乙-4	乙-5					
1	HPPE	50	5.000	1.300	1.000	0.900			3.200	1.800		3	
		計	5.000	1.300	1.000	0.900			3.200	1.800		3	

5.000 1.300 1.000 0.900 3.200 1.800 3

のみ入力

管種 1
HPPE

管径＝ 50

有効長 5.000